

6 土地のつくり 観察 1

私たちの住む土地には、がけなどにしま模様が見られることがあります。このしま模様は、地層といい、いくつかの層が広く積み重なってできています。

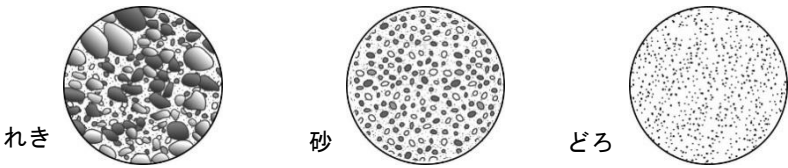
【見つけよう】
地層を見て、気づいたことを書きましょう。
どうして、しま模様ができるのか疑問に思った。1つ1つの層は、
何でできているのだろうか。

【はてな？】 問題 地層は、1つ1つの層が、どのようなもので
できているのだろうか。

【予想を書こう】 1つ1つの層が何でできているかを予想しましょう。
色のちがう土が積み重なってできていると思う。また、層によって
土のつぶの大きさがちがうと思う。

【観察の方法を確認しよう】 1つ1つの層が何でできているかについて、自分の予想を確かめる
方法を確認しましょう。

- 〈方法〉
- ①地層を遠くからながめて、全体の様子をスケッチする。
 - ②近づいて、1つ1つの層を調べる。
◇層をつくっている土のつぶが、れき（大きさが2mm以上の石）か
砂かどろかを調べる。
 - ③地層の境目を移植ごてなどでほって、おくまで続いているかどうかを
調べる。
◇いくつかの層をけずり取って、それぞれをポリエチレンのふくろに
入れて保管しておく。



近くに地層が見られない場合は、ボーリング試料を使って調べたり、本やDVD、コンピュータなどで調べたり、博物館などで調べたりすることもできるよ。

【観察 1】
近くで見られる地層のつくりを調べよう。

【結果を書こう】

れきと砂、茶色っぽい

砂、明るい茶色っぽい

どろ、白っぽい

1つ1つの層は、れき、砂、どろのどれだったかな？

【結果からわかった問題の答えを書こう】

結論 地層は、1つ1つの層が、れき、砂、どろなどのつぶの大きさのちがう土や、色のちがう土でできている。

火山灰でできた地層
地層には、火山灰でできたものもあります。火山灰は、火山がふん火したときなどに火口から出た小さい固体のつぶです。

化石
地層には、貝などがふくまれていることがあります。地層の中に残された動物や植物の死がいや、それらの生活のあとを化石といいます。



アンモナイトの化石